

埼玉県景気動向指数

平成29年10月分の概要

平成29年12月27日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 10月のC Iは、先行指数：95.5、一致指数：126.5、遅行指数：118.0となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.8ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.53ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.85ポイント上昇し、15か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.8ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.60ポイント下降し、3か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.57ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.23ポイント下降し、7か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.40ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	0.72	C3：県投資財出荷指数	-1.69
C4：県有効求人倍率（除学卒）	0.68	C1：県生産指数（製造工業）	-1.01
		C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.84
		C9：県耐久消費財出荷指数	-0.67
		C6：県建築着工床面積（非居住用）	-0.59
		C8：県生産財出荷指数	-0.20
		C7：県百貨店・スーパー販売額	-0.13

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

